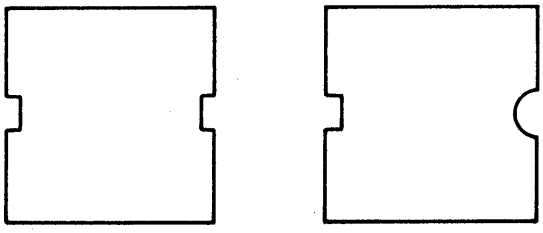
TOSHIBA

フリーアクセス用アクセサリー取扱説明書

適用フロアパネル



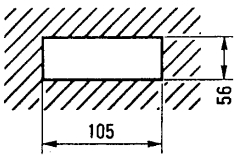
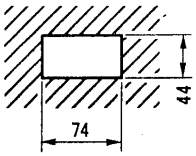
Aタイプ　　Bタイプ

●器具のフロアパネルへの取付・固定はパネルの切欠部に適合した専用構造になっておりますのでご注意願います。

●適合するフロアパネルは下表のとおりです。

会社名(敬称略,順不同)	システム名称
㈱東芝	システムフロア
東芝プラント建設㈱	システムフロア
東陶機器㈱	システムフロア
㈱昭電	インテリジェントフロア
住友ゴム工業㈱	AIシステムフロア
大和高分子工業㈱	スペースフロア

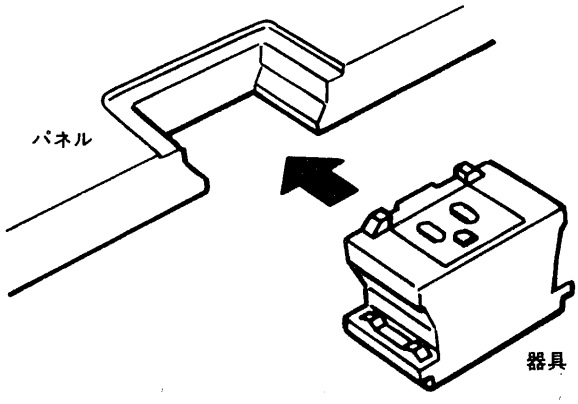
カーペットのカット寸法(mm)

ダブルコンセント	フラットコンセント
	
器具寸法　96 × 46	器具寸法　66 × 38

工事方法

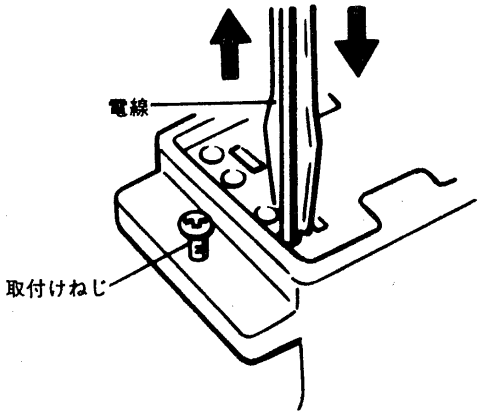
●**電力用コンセント の場合**　(適合電線：Cu単線専用∅1.6,∅2)

①電線の端末加工
　器具側面のストリップゲージに合わせて、電線の被覆をむく。
②器具の端子穴に電線を押し込む。
　器具端子の極性表示(電圧側,接地側,接地極)に合わせてください。
③取付けねじを戻し、パネルの切欠部に横方向から器具を入れる。(右図)
④入れた後、取付けねじを締付けて器具を固定する。
⑤カーペットを敷き、フランジを奥まで押し込む。



電線のはずし方

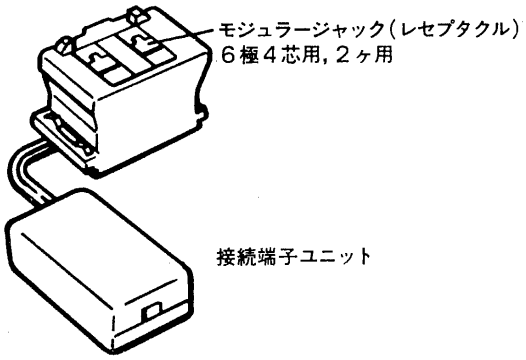
　リリースボタンをドライバーで押しながら電線を引き抜く。

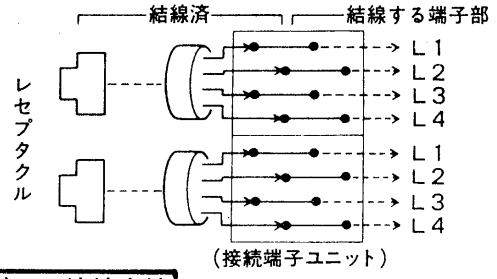


●**電話用、TV用 の場合は、裏面の内容によります。**

○Bタイプには、フロアコンセント(丸形)がご使用できます。

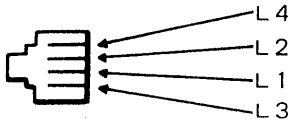
電話用(DN1712)の結線方法





●**接続端子ユニットの極配置**

モジュラージャック(レセプタクル)の極性に対して接続端子ユニットの極配置は下図のとおりです。



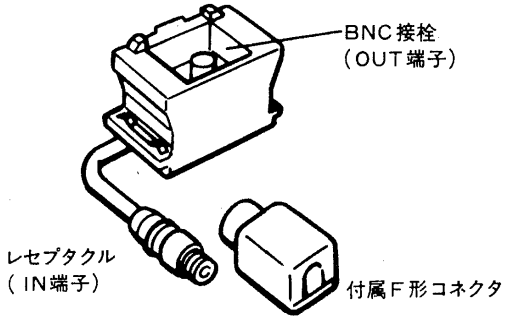
(レセプタクルの極性)

ケーブルの接続方法

適用サイズ∅0.4,∅0.5単心ケーブル

- 接続には専用工具が必要です。
  専用工具 白山製作所製ケーブル用接続工具
- ケーブルを接続端子にのせ、専用工具を垂直に押込んでください。
- コンセントから1台しか電話を接続しない場合はスライドカバーでジャックの穴をふさいでください。

TV用(DN1611)の結線方法

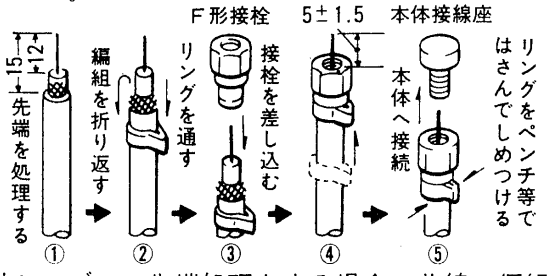


- OUT端子はBNC接栓(75Ω用)を使用しています。
- IN端子はC−13形(レセプタクル)を使用しています。

IN端子 側の接続方法

1 レセプタクルに接続するコネクタはレセプタクル(C−13形)および、ご使用する同軸ケーブルに適合したF形コネクタ(F形接栓)をご使用ください。

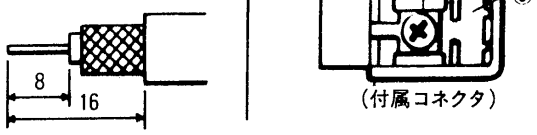
2 F形コネクタの接続方法はつぎのようにおこなってください。



- 同軸ケーブルの先端処理をする場合、芯線・編組に傷をつけますと断線の原因になりますのでご注意ください。また、芯線と編組は絶対に接触しないようにご注意ください。

※付属プラグを使用する場合は、つぎのようにおこなってください。

①端末処理寸法

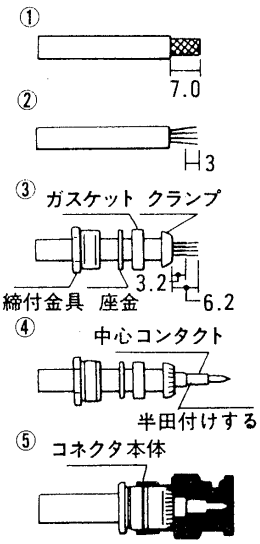


②内部導体は端子ねじ部に結線してください。

③外部導体はU字形金具をペンチ等でかしめて接続してください。

OUT端子:BNCコネクタ(付属品) 側の接続方法

BNCコネクタ(付属)は5C−2V(同軸)が使用できます。



①外部被覆を7㎜切りとる。

②編組をときほぐし、誘電体を3㎜切りとる。

③締付金具、座金、ガスケット及びクランプの順にケーブルに挿入する。

④編組を折りかえし、切りそろえる。ケーブルの中心導体に予備半田をしてから、中心コンタクトを入れ半田付けする。誘導体と中心コンタクトはすきまのないようにする。

⑤コネクタ本体に差し込み締付金具で固定する。

東芝ライテック株式会社　照明電材事業部　〒140 東京都品川区南品川2-2-13 南品川JNビル　TEL.(03)5463−8777

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(0614)A

<生産完了 2004年01月01日>